

# 水性ファインメタリック

水性メタリック塗料

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

## ■ はじめに

水性ファインメタリックは、従来にない新色調のメタリック塗料です。中塗材、上塗材は水性系であるため、安全性に優れ、環境にも優しい塗料です。新感覚の水性メタリック塗料を、新しい空間の創造にお役立てください。

## ■ 特長

### ● 優れた意匠性

金属光沢の輝きを持つメタリック調の仕上がりを、豊富に取り揃えています。

### ● 高耐候性(外装仕様)

トップコートに水性アクリルシリコン樹脂クリアーを採用することで、耐候性、低汚染性、耐久性に優れた塗膜を提供します。

### ● 安全性

中塗材、上塗材は水性のため、環境に優しく安全性に優れています。また、人体に有害とされる重金属類(鉛・クロム)やイソシアネートなどを含まないです。

### ● 優れた作業性

強溶剤形塗料に比べ臭気が少なく、作業環境の改善に役立ちます。

## ■ 用途

- ・戸建て住宅、マンションの内外装
- ・店舗、ホテルの内外装

## ■ 適用下地

- ・コンクリートおよびセメントモルタル金ごて仕上など
- ・カーテンウォール サッシュ

## ■ 荷姿

★マイルドシーラーEPO (クリアーホワイト)	14kgセット (標準塗坪:70~93㎡/セット)
水性ファインメタリック中塗材	16kg石油缶 (標準塗坪:106~123㎡/缶)、4kg缶
水性ファインメタリック	15kg石油缶 (標準塗坪:50~57㎡/缶)、4kg缶
SKシリコンクリアーW	15kg石油缶 (標準塗坪:107~125㎡/缶)

※上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

### 《危険情報と安全対策》

製品の取り扱いには、それぞれの安全データシート(SDS)に従ってください。特に★印のついている製品は溶剤形の製品であるため、下記の点にご注意ください。

- 1.引火性の液体のため、火気厳禁です。
- 2.有機溶剤中毒のおそれがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは、送気マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。
- 3.施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように十分注意してください。

※屋内作業等、使用環境によっては、特定化学物質障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則等の規制を受ける場合があります。詳しくは別途、施工仕様書等をご確認ください。

## 標準施工仕様

### ●内装仕様

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗回数	間隔時間(hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
※1.2.3.4.5 下地調整	●下地はよく乾燥させ、含水率10%以下、pH10以下としてください。 ●附着物は完全に除去し、傷、不陸、目違いなどは補修調整してください。 ●補修にはミラクファントKC-1000、またはミラクファントKC-2000を使用してください。							—
1 下塗り	※6.7 マイルドシーラー-EPOグラー主剤	100	0.15~0.20	1~2	3以上	3以上 7日以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
	マイルドシーラー-EPO 硬化剤	33.3						
2 中塗り	※8.9 水性ファインメタリック中塗材	100	0.13~0.15	1	—	2以上 7日以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:400~800ml/分 パターン幅:25~30cm
	清	水						
3 上塗り	※9.10 水性ファインメタリック	100	0.26~0.30	2	2以上 7日以内	—	24以上	スプレーガン 口径:2.0~2.5mm 圧力:588~686kPa (6~7kgf/cm <sup>2</sup> )
	清	水						

### ●外装仕様

下地調整・下塗り・中塗り工程については上記参照

(23℃)

3 上塗り	※9.10 水性ファインメタリック	100	0.26~0.30	2	2以上 7日以内	2以上 7日以内	—	スプレーガン 口径:2.0~2.5mm 圧力:588~686kPa (6~7kgf/cm <sup>2</sup> )
	清	水	5~20					
4 トップコート	※9.11 SKシリコンクリヤーW	100	0.12~0.14	1	—	—	24以上	エアレススプレーガン 吐出量:400~800ml/分 パターン幅:25~30cm
	清	水	10~15					

### 【施工上の注意事項】

- ※1. 下地補修にセメント/ノコなどを使用すると、変色の恐れがありますので使用しないでください。
- ※2. かびや藻が付着している場合は、「SKKカビ除去剤#5(塩素系)」にて拭き取るなど、適切な下地処理をしてから塗装してください。
- ※3. やにあくが付着している場合は、中性洗剤など(やにあくが著しい場合は、アルカリ性洗剤など)で拭き取った後、あらかじめSK水性ヤニ止めシーラー(15kg石油缶)を塗付してください。
- ※4. SK水性ヤニ止めシーラーは、他の水性塗料が混ざるとゲル化することがあります。他の材料との混合や、刷毛、ローラー、エアレスなどの塗装器具の共用は避けると共に、同じ洗剤水での塗装器具の洗浄は行わないでください。
- ※5. コンクリート打設後の養生期間が短いなど、アルカリ性が非常に強い場合、塗膜が変色する可能性があるため、コンクリート打設後の養生期間を十分取ってください。
- ※6. 下地の種類によっては、下塗材の選定が必要になります。金属下地(アルミカーテンウォールなど)には、下塗材として★SKマイルドボーセイ(16kgセット)をご使用ください。詳しくは、最寄りの各営業所へお問い合わせください。
- ※7. この他下塗材として、白色タイプの★マイルドシーラー-EPOホワイト(14kgセット)もご使用いただけます。
- ※8. 中塗材が塗装されていないと剥離や性能不良の原因となりますので、中塗材の塗り残しがないように塗装してください。
- ※9. 中塗材、上塗材の希釈率は、試験塗りなどにより決定し、それ以降は同一の希釈率にて使用してください。なお、希釈率は色目及び施工時の気温により変化することがありますのでご了承ください。
- ※10. 塗装器具はスプレーガン(口径:2.0~2.5mm)を推奨します。また、外部など塗装面積が大面積の場合は、飛散を抑制するために、エアコートガンの使用を推奨します。
- ※11. この他トップコートとして、SKフッククリヤーW(15.2kgセット)もご使用いただけます。SKフッククリヤーWをご使用の際には、専用中塗材SKフッククリヤーW中塗材(15kg石油缶)を中塗材としてご使用ください。なお、中塗材が塗装されていないと剥離や性能不良の原因となりますので、中塗材の塗り残しがないよう塗装してください。
- ※12. レナラック等の主材によるパターン付けは適用できません。詳しくは、最寄りの各営業所へお問い合わせください。
- ※13. 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。
- ※14. 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
- ※15. 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- ※16. シーリング材の上へ施工する場合、シーリング材の種類、材齢により塗膜が密着しないことや汚染することがあります。詳しくは、最寄りの各営業所へお問い合わせください。
- ※17. 間隙が広いなど、大きな動きが予想されるシーリング打設部への塗装は、塗膜がひび割れる可能性がありますので、なるべく避けてください。
- ※18. 陶磁器タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異常を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行なってください。
- ※19. 塗膜の膨れ、剥がれ、白化、しみの発生につながる場合がありますので、著しく結露が生じるような場所での使用は避けてください。
- ※20. 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥がれ、白化、しみの発生につながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去してください。
- ※21. 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、湿度85%以上の施工は原則的に避けてください。気温5℃以下での施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上にしてください。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- ※22. 材料は使用前に内容物が均一になるように十分に攪拌し、開栓後は速やかに一度に使い切ってください。また材料を保管する場合は、無希釈の材料をしっかりと密栓してから直射日光を避けた冷暗所に保管し、できるだけ早く使い切ってください。
- ※23. 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。